

一般社団法人 島田建設業協会広報誌

創つくるる

vol.162

令和3年7月1日発行

ごあいさつ.....	1
現場紹介.....	7
トピックス.....	11
防災日誌.....	14
協会だより.....	15



KADODE OIGAWA

ごあいさつ

今年4月に島田労働基準監督署及び管内の県の出先機関に新しく着任された所属長様から今年度の重点施策や取組みなどについて寄稿していただきました。



島田労働基準監督署長

横山 仁之 氏

〔前職〕 浜松労働基準監督署 副署長

(一社) 島田建設業協会並びに協会の皆様方におかれましては、日頃から労働基準行政の推進に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

4月に浜松署から転勤してまいりました。よろしく願います。島田署の勤務は二度目となり、前回は静岡空港や新東名を建設していた頃で、毎月のように静岡空港や新東名の関連工事現場に防災委員会の皆様と出向いた思い出があります。

○本年度の労働基準行政の重点施策

本年度は、新型コロナウイルス感染症対策を進めつつ、昨年管内で8名、うち建設業で3名もの尊い命が失われたことを鑑み、死亡災害の撲滅、建設業における働き方改革関連法の周知と過重労働に対する健康確

保対策の推進を重点に進めてまいります。

○災害発生状況他

令和2年の管内の労働災害発生状況ですが、死亡災害は上記の通りで前年より6件増、休業4日以上死傷災害が663件(対前年46件減)、うち建設業は72件(同3件増)でした。本年、既に、建設業の1名を含み2名の方が亡くなっており、この状況を何とか止めたいと取り組んでおります。また、第13次労働災害防止推進計画の4年目にあたりますが、目標の達成に危機感を持っており、

○働き方改革

過重労働による健康障害防止、建設業の担い手確保対策等働き方自体の見直しに業界を挙げて推進しております。元気な建設現場を目指し、「ふじ丸」と共に取り組めますので、未来も見据えてご協力願います。

○法改正や衛生対策他

昨年も建設業における事故型で最多であった、墜落・転落災害の対策の一つである安全帯について、旧規格の安全帯が来年1月で使用できなくなります。補助金等を活用してフルハーネス型墜落制止用器具への転換をお願いします。

建物解体時の石綿等の事前調査他石綿則の改正、アーク溶接時の溶接ヒュームに対する特化則の改正、橋梁補修他での剥離剤

他、化学物質に対する中毒対策など衛生対策もお願いします。

○結びに

今年暑い夏が予想されており、コロナ対策と熱中症への対応は大変です。昨年の建設業の皆さんの対応は他の参考になります。毎年のように自然の脅威に襲われる昨今、皆さんの活躍に感謝しております。未来に渡って元気な職場づくりに一緒に取り組みたいので、ご理解とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

貴協会並びに協会の皆様方の益々の発展とご健勝、労働災害ゼロを祈念して結びとさせていただきます。



建設現場も働き方改革@静岡



島田土木事務所長

大滝和広 氏

〔前職〕交通基盤部 参事
〔静岡県建設技術監理センター所長〕

○今年度の重要な取り組み

「誰もがいきいきとすごせる魅力ある地域づくり」の実現のために、県が策定した「美しいふじのくにインフラビジョン」では、社会インフラを整備活用するうえで重要な3つの取組を掲げています。

① 『安全・安心』どこに住んでも安心して暮らせる日本一の安全な県土づくり

② 『活力・交流』活発な経済活動と快適な交流を支える交通ネットワークづくり

③ 『環境・景観』自然や歴史・文化と調和する人々の憧れを呼ぶ美しい景観づくり

『安全・安心』の分野では、相良須々木海岸の防潮堤や坂口谷川の水門整備による津波対策、管内河川の浚渫や護岸整備による水害対策を進めています。

また、『活力・交流』の分野では、「陸・海・空のネットワーク」となる国道473号バイパス（金谷相良道路）や、活力あるまちづくりを推進する都市計画道路焼津広幡線等の整備を進めます。

そして、『環境・景観』の分野では、違法看板類の是正指導、眺望の確保のための伐採や防災も含めた静岡空港線における電線地中化などの整備を進めます。

さらに、昨年12月に閣議決定した「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に呼応して、激甚化する風水害に備える流域治水対策や切迫する大規模地震に備える津波対策、災害時の人流・物流を確保する道路ネットワークの機能強化対策などを加速してまいります。

○建設業界に期待すること

建設業界は、生活に密着した社会インフラの整備や維持管理は勿論のこと、災害時には最前線で地域の安全・安心の確保を担う「地域の守り手」として不可欠です。このため、地域からの大きな期待を背負っていることを誇りに持ちつつ、持続的な発展が重要です。

一方で、働き方改革関連法の成立以降、建設業界を取り巻く環境は大きく変わっています。このため、県

では、その対応の環として、発注時期の平準化、適正な工期設定や週休2日工事を拡大するとともに、公共工事の二斉休工の取組「ふじ丸デー」を新たに開始するなど業界と一丸となって労働環境改善に取り組んでいます。また、ICT活用工事及び新技術の積極的導入による生産性の向上、企業、団体と連携した「静岡どぼくらぶ」講座実施による担い手の確保・育成なども進めてまいります。

この二年、新型コロナウイルスの影響を受け、社会全般の仕組みが変化してきました。今後は更にDX（デジタルトランスフォーメーション）を推進し建設産業として着実な改革を進め、変化に順応し持続可能な体質に変えていくことが重要と考えています。社会インフラを支える建設産業が、新4K（給料、休暇、希望、きれい）の環境づくりを実現させ、夢や誇りのもてる魅力ある産業に発展するよう協力し、共に魅力ある地域づくりを目指してまいります。



国道473号 金谷相良道路Ⅱ
菊川の里大橋 (令和3年4月撮影)



二級河川坂口谷川 水門 (令和3年2月撮影)



志太榛原農林事務所長

岩崎敏之 氏

〔前職〕 経済産業部 農芸振興課長

○重点方針・今後の取り組み

農業・農村の振興については、「静岡県経済産業ビジョン」が目指す、ビジネス経営体を核とした農業産出額の増大を図るため、志太榛原地域の「地域計画重点プロジェクト」を進めています。

具体的には、茶産業の需要に応じた、担い手への茶園集積やドリンク向け等の大量需要に対応した茶生産への支援、水田フル活用による露地野菜担い手農家の規模拡大支援、先進技術導入による施設園芸の生産性強化、中山間地域の地域資源を活かした交流拡大の促進等、生産振興と地域振興の両輪で農業の活力向上に努めています。

農業生産基盤の維持と強化に向けては、「静岡県農業農村整備みらいプラン」に基づき、農業の基礎的条件である農地や農業

用水に着目した土地改良事業と、自然環境に配慮した魅力ある住みよい邑づくりを進めています。今後も、茶園の区画整理や農業水利施設の更新整備、農業用ため池の防災減災対策を進めるとともに、多面的機能を持つ農村地域の活性化を図るための地域協働活動を支援していきます。

森林・林業の振興については、「ふじのくに林業成長産業化プロジェクト」に基づく、森林資源の循環利用による林業の成長産業化、治山事業等による森林の多面的機能の維持・増進や県民の理解と参加による持続的で魅力的な森づくり活動を推進しています。今後も、低コスト主伐・再造林の促進に向けて、トラック道の整備による丸太搬出コストの縮減や航空レーザ計測等を活用した木材生産計画策定の効率化を進めるとともに、森林（もり）づくり県民税を活用して公益性の高い森林の再生を進めていきます。

○建設業界に期待すること

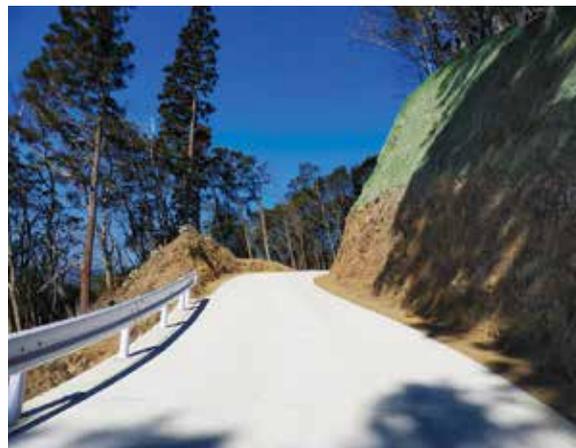
建設業界の皆様には、現場で直接農林業の生産基盤や地域住民の安全な生活を支えていただいております。深く感謝申し上げます。

私どもは、発注者として適正な事業執行と工事監理に注力していくとともに、作業現場の皆さんとの信頼関係の構築に向けて工事施工環境の改善等に努めていきます。

引き続き、利用者の立場や県民の立場を踏まえた心遣いにより、質の高い安全な工



農地中間管理事業を活用した本県初の茶園基盤整備 静波地区



開通した「林業専用道京柱線」 (島田市川根町身成)

事の施工に努めていただくようお願いいたします。



焼津漁港管理事務所長

鈴木雅則 氏

〔前職〕御前崎港管理事務所長

全国有数の遠洋・沖合漁業の基地として知られる焼津漁港は、水産業の振興の上で特に重要な漁港として政令で定められている全国13漁港ある特定第3種漁港の一つであり特に水揚げ金額は平成28年から令和2年まで5年連続で全国1位を記録しています。

○今年度の重点方針や今後の取り組み

現在、焼津漁港管理事務所では「焼津地区特定漁港漁場整備事業計画」に基づき、「水産業の競争力強化」、「大規模自然災害への対応強化」、「漁港ストックの有効活用とにぎわいの創出」を目指して、漁港施設の整備に取り組んでいます。

今年度は、引き続き防波堤の粘り強い構造への改良、胸壁の整備、水門検討並びに

陸開、防災ステーションの長寿命化対策等を実施するとともに、2019年の台風による防波堤災害復旧工事の今年度末の完了を目指します。

さらに、漁業の効率化、船内の居住環境の改善などによる海外まき網漁船の大型化が予想されることから、水産物を安定的に供給できるよう岸壁や泊地等の改良を検討していきます。

○建設業界に期待すること

建設業は、インフラや建築物の整備の担い手として経済・社会を支える重要な産業であり、災害時は昼夜を問わずの応急対応や復旧工事など、地域の安全・安心の確保を担う必要不可欠な地域の守り手であります。

現在、官民が一体となって夢や誇りを持つ魅力ある建設産業への転換や新4K（給料・休暇・希望・きれい）の実現を目指し「働き方改革」、「担い手確保・育成」、「建設現場における生産性向上」に取り組んでいるところですが、今後も建設産業が持続して発展していけますよう皆様のいっそうのご支援、ご協力をお願いします。

あわせて、社会における活動の指針となるべき行動規範や理念をしっかり持ち、コンプライアンスの徹底に努めるとともに、品質や安全を確保した社会資本の提供、技術の振興・継承、有事に備えた定期的な教育・訓練に引き続き取り組んでいただくよ

うお願いします。

今後も、地元建設業界の皆様には卓越した技術力をさらに高め、よりよい工事の施工をお願い申し上げます。同時に地域の安全安心と活力交流の向上が図られるよう「いっしょに、未来の地域づくり」に向けて尽力くださることをご期待申し上げます。



胸壁の整備



防波堤の粘り強い構造への改良



御前崎港管理事務所長

玉木 睦 氏

〔前職〕 交通基盤部都市計画課長

○今年度の重点方針や今後の取り組み

「重要港湾」の御前崎港、「地方港湾」の相良港及び榛原港の3港を管理する当事務所では、大規模災害等から県民の生命と財産を守る津波対策施設などの整備を進めるとともに、長寿命化対策を行いながら、港の機能を十分に発揮するための港湾施設の整備や維持管理を進めてまいります。

さて、御前崎港におきましては、昭和46年に関税法に基づく開港の指定を受け、本年4月1日、県下では清水港、田子の浦港に次いで3港目となる開港50周年の節目を迎えました。

御前崎港は、空の玄関口である「富士山静岡空港」や、東名・新東名高速道路と港を結ぶ「金谷御前崎連絡道路」の整備が進むなか、県中西部の物流拠点を担う海の玄

関口として、更なる成長が期待されているところです。

また、クルーズ船の寄港、「みなとオアシス」への認定や「釣り文化振興モデル港」への指定などにより、今後、より一層の港を活用した賑わいの創出も期待されることから、引き続き、官民が連携してポートセールスを行うなど、物流と地域振興の両面から、御前崎港の利用拡大に努めてまいります。

○建設業界に期待すること

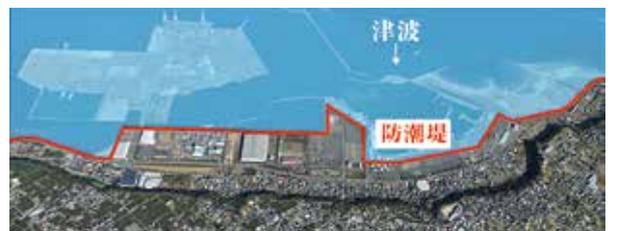
建設産業は、人口減少や少子高齢化の進展等に伴う就業者の減少が見込まれ、担い手の確保・育成が急務となる一方で、災害時における迅速な復旧など、社会資本整備の担い手として求められる役割はますます増大しております。

今後も、建設産業がその役割を果たし続けていくためには、官民が連携し、スピード感を持って働き方改革や建設現場の生産性向上に取り組み、建設産業の魅力を高め、担い手を確保していくことが重要となります。

引き続き、建設業界の皆様と連携・協力し、より良い地域づくりのために取り組んでまいりますので、宜しくお願いいたします。



クルーズ船の寄港ノウハウを活用し、アフターコロナを見据えた誘致



防潮堤の整備を進め、津波浸水家屋の解消を図る御前崎港海岸



御前崎港での大型船による荷役



島田市長

染谷 絹代 氏

3 期目

今回の市長選挙におきまして、多くの市民の皆様の温かいご支援を賜り、三度、島田市政の舵取り役を仰せつかることとなり、改めて身の引き締まる思いであります。

○2期8年を通して

これまで2期8年、市長として防災、医療、福祉、子育て、経済、環境、教育、歴史文化、そして都市基盤とさまざまな分野で、「笑顔あふれる安心のまち島田」の実現に向けて市政を運営してまいりました。

特に都市基盤整備に関して申し上げますと、8年前大きな課題であった新病院建設、新東名IC周辺の土地利用、田代の郷（現・ゆめ・みらいパーク）の活用については、

目標通りの成果を上げることができました。ひとえに皆様の御協力の賜物と大変感謝いたします。

○これからの市政について（特に都市基盤整備に関して）

しかしながら、市役所新庁舎建設事業や金谷庁舎跡地活用事業、旧金谷中学校跡地の活用など、私が具体的にアクションを起こした事業にも、まだ道半ばのものがあり、これらを何としても実現しなければなりません。ポストコロナを見据えた行政運営、ワークチン接種の推進、経済活動の回復も待ったなしの対応が求められます。

昨年にはKADODERIOOIGAWAが完成し、「稼ぐ拠点」の核となる施設ができました。新東名インター周辺では他にも工業用地造成を進めており、併せて企業誘致も今後活発化させ、さらなる地域経済の活性化を目指してまいります。

国・県の事業については、不断の要望活動が功を奏し、島田市内では国道1号の4車線化（旗指ICー大代IC間）が令和6年度中の開通が示され、国道473号バイパス、菊川ICフルインター化も順調に進んでおります。



島田市役所新庁舎イメージパース



親子連れで賑わう島田ゆめ・みらいパーク

また、榛原北部地域の道路ネットワーク整備を国道1号より北側の大井川両岸について今後30年かけ進める方針も示されました。市としても国・県と連携し、将来の広域交通ネットワーク構築を着実に進め「住みやすいまち」の実現を目指します。また老朽化が進んだ学校などの公施設の有在り方についても、その方針を示してまいります。

これまで2期8年の実績と経験を生かし、果敢に「人口減少」に立ち向かい、総力を挙げて「稼げる」まちを目指します。強靱で「安全・安心」なまちを、快適で「暮らしの充実」を実感できる持続可能なまちを創ってまいります。今後も、謙虚にかつ初心を貫いて、市民の皆様のために、また島田の未来のために果敢に挑戦してまいります。

紹介

令和2年度 大井川防災広場施設整備工事(その2)

● 工事概要 ●



着手前

工事名	令和2年度 大井川防災広場施設整備工事(その2)
工事箇所	焼津市 下江留 地内
工期	令和2年9月4日～令和3年3月10日
施工者	佐藤建設株式会社
発注者	焼津市長 中野弘道
現場代理人	大滝 司
工事概要	
敷地造成工	9,670㎡
側溝工	287m
照明灯基礎工	12基
園路アスファルト工	1,390㎡
広場土系舗装工	12,400㎡



完成



工事のポイント



本工事は施工面積が広い為、ICT建機（ブルドーザ）を使用しました。

ICT建機の使用により、工程の短縮、丁張の簡易化及び出来形管理の正確さを図ることが出来た。

今後、ICT施工の現場が多くなる為、OJTを行いi-Constructionの理解を図った。



現場

令和元年度(国)473号橋梁改築 (地域連携2A)地域高規格工事(4号橋A1橋台工)

● 工事概要 ●



着手前

工事名	令和元年度(国)473号橋梁改築(地域連携2A)地域高規格工事(4号橋A1橋台工)
工事箇所	島田市菊川地内
工期	令和2年5月11日～令和2年12月1日
施工者	大河原建設株式会社
発注者	静岡県島田土木事務所
現場代理人	鍋田 卓宏
工事概要	作業土工 1100㎡ 残土処理 750㎡ 深礎杭 φ3000:4本 橋台躯体工 一式



完成



工事のポイント

急傾斜地における橋台構築工事であったため、場内に流用土にて作業ステージを造成し諸問題を解決した。



深礎杭



躯体構築

紹介

令和2年度榛原港元年災害復旧（過）工事 査定8号（突堤）

● 工事概要 ●



着手前

工事名	令和2年度榛原港元年災害復旧（過）工事 査定8号（突堤）
工事箇所	牧之原市 静波 地先
工期	令和2年6月26日～令和3年3月15日
施工者	株式会社 木村組
発注者	御前崎港管理事務所
現場代理人	岩堀 文昭
工事概要	災害復旧延長 45m
	被覆石・基礎捨石工 563㎡
	港湾築堤マット工 74基
	本体工（方塊ブロック） 製作15基、再利用18基
	根固・被服石 4t型164基、8t型66基
	上部工 18m
	構造物撤去工 892㎡
	仮設工 117m



完成



夜間作業 基礎捨石本均し



基礎捨石 本均し完了

工事のポイント

現場は牧之原静波海岸の中央に設置した突堤が、令和元年10月の台風で被災したための復旧工事です。

作業は干満差と波の影響があり被害のない部分を保護しながらの工事で工程管理に苦労しました。



被覆ブロック設置状況



上部コンクリート型枠設置状況

現場

令和2年度 浜松河川国道管内営繕工事

● 工事概要 ●



着手前

工事名 令和2年度 浜松河川国道管内営繕工事
工事箇所 浜松市中区名塚町～磐田市見付
工期 令和2年10月28日～令和3年3月26日
施工者 株式会社 特種東海フォレスト
発注者 国土交通省
 中部地方整備局 浜松河川国道事務所
 塚本 克好
現場代理人 浜松河川国道事務所改修工事 庁舎A
工事概要 庇アルミ幕板パネル撤去、改修
 庇屋根改修
 庇軒裏改修
 建具改修
 磐田宿舎改修工事 寮棟
 外壁塗装改修
 防鳥ネット取外し
 既設外灯ポール塗装改修



完成



工事名 令和2年度 浜松河川国道管内営繕工事
 工種 施工状況写真 建築工事
 測点 庇部分
 塗装工事
 軒天塗装
 完了
 R3年3月11日 (株) 特種東海フォレスト



磐田宿舎



浜松河川国道事務所
全景

工事のポイント

本工事は、既存幕板を撤去しモルタルを塗り、剥落防止工事を施工し、幕板の塗装、軒裏の塗装、庇上のウレタン防水施工を行った。



作業中 庇改修



完成 建具改修

TOPICS

～こんな動きがありました～



島田労働基準監督署による 建設業に対する労働時間の 説明会が開催されました

1月19日(火)に島田労働基準監督署主催の説明会が、金谷の「夢づくり会館」で開催され、監督署及び県建設業課から改正労働基準法や改正建設業法等の説明がありました。

説明会には、協会員や会員企業の総務・労務担当者が参加し、労務委員会が運営に協力をしました。



「静岡どぼくらぶ」講座 に協力しました

静岡県では、土木の魅力を広く発信するため平成29年4月に「静岡どぼくらぶ」を立ち上げ、建設産業の担い手の確保・育成や土木の仕事のイメージアップに向け、さまざまな取り組みを展開しています。

この取り組みの一環として、2月5日(金)に藤枝市立広幡中学校で静岡県が主催する出前講座が開催され、講師として参加した島田建設業協会の協会員(株)グロージオンが、学校のグラウンドでドローンの操作実演を行いました。



島田土木事務所と 技術支援に関する協定 を締結しました

島田土木事務所と(一社)島田建設業協会は、3月2日(火)に「公共土木工事等の施工に対する技術支援の実施に関する協定」を締結しました。

今回締結した協定では、島田土木事務所が工事を発注する際に、施工現場の状況に応じた的確な設計がなされるよう、予め専門的知識と経験が豊富な島田建設業協会の支援を受けることで、工事内容の変更を未然に防止し、工事を円滑に進めることができるように建設業協会が土木事務所に対して提言することを目的としています。



令和3年度の事業計画、 収支予算が 承認されました

(一社)島田建設業協会、建災防島田分会は、3月16日(火)に令和2年度第2回総会を開催しました。冒頭、朝倉会長は「新型コロナウイルスにより不透明感が続く中、地域の建設業界は、依然として厳しい経営環境に置かれている。当協会としては、県内の行政機関に対し、引き続き事業に関する改善などの要望活動に取り組んでいく。」との挨拶がありました。

続いて、議事に入り、令和3年度の事業計画案及び収支予算案が審議され、いずれも全会一致で承認されました。



無事故無災害を願って!! 安全祈願祭を開催しました

建災防島田分会は、4月20日(火)に島田市の「大井神社」において、安全祈願祭を開催しました。

当日は、新型コロナウイルス対策として、拝殿で密にならないよう出席者を限定し、島田労働基準監督署長や島田土木事務所長と分会役員及び防災委員など23名が1年間の無事故無災害を祈願しました。



令和2年度の事業報告、 収支決算が承認されました

(一社) 島田建設業協会及び建災防島田分会並びに島田地区建設事業協同組合は、5月11日(火)に島田建設業協会会議室において、令和3年度第1回総会を開催しました。

冒頭、朝倉会長は、「新型コロナウイルス感染症の長期化により、民間建設投資は極めて不透明なものとなっている。地域の建設業が継続的に発展できるように、各行政機関や団体と緊密な連携の下、安全を最優先に、良質な建設サービスの提供に努めていく。」と挨拶しました。

この後議案審議に入り、(一社) 島田建設業協会、建災防島田分会及び島田地区建設事業協同組合の事業報告と収支決算報告並びに協会と事業協同組合の役員辞任に伴う補欠役員選任案などが上程され、審議の結果、すべての議案が全会一致で承認されました。



交通事故死ゼロを目指して

「春の全国交通安全運動」が4月6日(火)から4月15日(木)までの10日間実施されました。

「安全を つなげて広げて 事故ゼロへ」のスローガンのもと、当協会も地域と連携してこの運動に取り組みしており、運動期間中は、交通安全のぼり旗の掲示や、交通安全の呼び掛けなどを行いました。



親睦ゴルフコンペを開催

新型コロナウイルス感染症が長期化する中、屋外でのコミュニケーションとして、当協会会員の親睦を深める目的で、有志による親睦ゴルフコンペを5月18日(火)に藤枝ゴルフクラブで開催しました。

当日は朝倉会長はじめ13名の会員が参加し、会員間の有意義なコミュニケーションの機会となりました。





令和3年度全国建設業協会会長表彰・静岡県建設業協会会長表彰等を 多数の会員がめでたく受賞

永年にわたり建設業の発展に寄与した会社または個人を表彰する（一社）全国建設業協会会長表彰をはじめとする各種建設業団体の表彰受賞者が決定しました。

なお、例年開催される表彰式は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりましたが当協会からも多数の会社及び個人が受賞しました。

（一社）全国建設業協会会長表彰

第2条2号

永年にわたり建設業の健全な発展のために尽力され、その功績が顕著な者。

橋本 勝策（株橋本組）
原 廣太郎（株原小組）

第2条3号

多年にわたり建設業団体の役員又は委員長として建設業の健全な発展のために尽力され、その功績が顕著な者。

山岸 豊（山岸建設株）

第2条4号

地方協会の会社において、多年にわたり役員又は企業経営の要職にありかつ建設業の健全な発展のために尽力され、その功績が顕著な者。

園田 晴義（株園田工務店）

第4条3号

会員相互の倫理の向上等に努め健全な建設業の発展のためにその成果が顕著な会員。

（株）三 成

第5条

よく職務に精励し、勤務成績が良好な者。

西野 朗文（大河原建設株）
道下 和彦（株梶山組）

（一社）静岡県建設業協会会長表彰

第2条2号

永年にわたり建設業の健全な発展のために尽力され、その功績が顕著な者。

山本 利彦（株グロージオ）

第2条4号

地区協会の会員として又会員の代表者として永年企業経営の要職に在りかつ業界の健全な発展のために尽力され、その功績が顕著な者。

三村 秀雄（三村建設株）

第5条

よく職務に精励し、勤務成績が良好な者。

中井 啓祐（大河原建設株）
戸塚 聖治（大河原建設株）
原科 智行（株杉山工務店）
立林 和樹（株グロージオ）
松浦 和之（株エコワーク）
中屋 和寿（株原小組）
山口 幸久（株柳澤組）

第6条

永年協会職員として勤務し、その功績顕著な者。

松下 真琴

（一社）島田建設業協会

第37回（一社）静岡県建設業協会建設もの創り大賞表彰

建設もの創り大賞表彰

・建築部門 最優秀賞
橋本・近藤特定建設工事共同企業体
平成26～29年度 新斎場建設工事
（建築工事）

・建築部門 優秀賞（A部門）

大河原建設株

袋井駅北口市有地活用計画 袋井駅前（仮称）新産業会館新築工事

（一社）静岡県建設業団体連合会表彰状2

経営の合理化、工費の適正化を図り、その成果顕著な者。

神田 優一（株神田組）



事務局職員の交代のお知らせ

退職

前事務局長 川本 幸男

令和3年3月31日付け



平成30年4月から3年間、大変お世話になりました。



1年目の7周年記念事業、2

年目の参議院議員選挙、3年目の新型コロナウイルス対応など、これまで経験したことのないことばかりでしたが、会長はじめ役員・会員の皆様のご協力のもと、何とか職責を果たすことができました。建設業界を取り巻く状況には厳しいものがありますが、会員の皆様の益々のご活躍を心より祈念しております。

採用

事務局長 原田 久仁一

令和3年4月1日付け



前職は静岡県立大学事務局の総務部長を務めた他、過去には広聴広報課、静岡県地震防災センターなどでの勤務経験があります。建設業界に直接関わった経験はありませんが、川本前事務局長に少しでも追いつけるよう、会員の皆様の意見を伺いながら、他の協会事務局職員と力を合わせて、取り組んでいきますので、どうぞよろしく願います。

原田 久仁一

災防日誌

ハザードマップ

日頃より、建災防の活動にご協力いただきありがとうございます。これまで安全パトロールで訪問させていただいている現場の皆さま、お忙しい中対応していただきありがとうございます。2021年の新年度ははじまりましたが相変わらずコロナ渦の中、自粛や対策に追われている日々が続きます。宴会こそできませんが、満開の桜を見ると元気がでできますね。牧之原市勝間田川堤の桜も夜間ライトアップされ、風の水面に移る桜は幻想的でした。

さて、今日では多くの現場で“工事事故ハザードマップ”が掲げられています。交通基盤部が押し進める事故防止策の一つです。通常ハザードマップは洪水や津波などの自然災害防災に役立てられ、被害範囲や大きさを地図にあらわしたのですが、これを工事現場に当てはめたものが工事事故ハザードマップです。現場のどこでどのような災害が起こりうるか、現場地図に示してあり、写真等を挿してあり大変わかりやすく工夫されているものもあります。危険箇所が視覚化されるため、われわれ委員がパトロールで初めて入場する際もそうですし、特に新規入場される方には大変わかりやすく、ただただ危険箇所がイメージできると思います。静岡県の工事では活用されているようですが、あらゆる工事現場で活用されるといいですね。

コロナ自粛や対策に追われ、制限はされますが今年度も無事故災害を目標に活動をおこなって参ります。何かと不便の多い今日ですが、この状況が一日も早く解消され、平穏な日々が戻りますようお願い申し上げます。御安全に。

災防委員 相良建設(株) 増田幹



安全パトロールの様子

協会だより ~協会のうごき~

令和2年度（令和3年1月～3月）

- **総会**
令和2年度第2回総会 3月16日(火) 当協会
・令和3年度事業計画（案）について ほか
- **理事会**
第5回理事会 1月13日(水) 当協会
・技術支援協定について ほか
第6回理事会 3月16日(火) 当協会
・令和2年度第2回総会提出議案について ほか
- **正副会長会議**
第7回会議 1月13日(水) 当協会
・第5回理事会提出議案について ほか
第8回会議 2月5日(金) 当協会
・優秀施工者表彰候補者の選定について ほか
第9回会議 3月2日(火) 当協会
・今後の主要行事の日程調整について ほか
第10回会議 3月16日(火) 当協会
・第6回理事会提出議案について ほか
- **広報委員会**
広報誌161号発行 1月初旬
- **労務委員会**
建設業に対する労働時間等説明会 1月19日(火) 夢づくり会館
- **土木・建築委員会**
島田土木事務所との技術支援協定締結式 3月2日(火) 当協会
- **環境・災害対策委員会**
・大雪時のタイヤチェーン装着訓練 12月24日(木) ほか 関係会員
・災害情報システムへの被災情報提供訓練
御前崎港管理事務所 1月15日(金) 関係会員
- **委員長会議** 2月5日(金) 当協会
・令和3年度事業計画（案）について ほか
- **建災防島田分会**
第2回災防委員会 1月27日(水) 当協会
・令和3年度事業計画（案）について ほか
安全パトロール
・1月27日(水) 5地区
・3月3日(水) 5地区

令和3年度（令和3年4月～）

- **総会**
令和3年度第1回総会 5月11日(火) 当協会
・令和2年度事業報告について ほか
- **理事会**
第1回理事会 5月11日(火) 当協会
・総会議案の審議 ほか
第2回理事会 6月29日(火) 当協会
・浜松河川国道、静岡国道・河川事務所との意見交換会の結果 ほか
- **監査**
令和2年度監査 4月20日(火) 当協会
- **正副会長会議**
第1回会議 4月13日(火)
・今後の主要行事について ほか
第2回会議 5月11日(火) 当協会
・第1回役員会の議題について ほか
- **総務委員会**
春の交通安全県民運動への参加 4月6日(火)～15日(水)
- **広報委員会**
第1回委員会 4月7日(水) 当協会
・162号の企画
第2回委員会 6月3日(水) 当協会
・162号の校正
- **労務委員会**
第1回委員会 5月17日(月) 書面
・親子現場見学会について
- **土木・建築委員会**
浜松河川国道事務所との意見交換会 6月8日(火) 当協会
静岡国道・静岡河川事務所との意見交換会 6月11日(金) 当協会
- **環境・災害対策委員会**
県中部地域道路啓開検討会 5月17日(月) WEB
- **建災防島田分会**
安全祈願祭 4月20日(火) 大井神社
第1回災防委員会 5月19日(水) 当協会
・支部長安全表彰受賞候補者の推薦について ほか
- **今後の予定**
島田地区建設業労働災害防止安全大会 7月6日(火) 夢づくり会館

表紙解説

賑わいの交流拠点「KADODE OOIGAWA」

島田市、JA大井川、中日本高速道路㈱、大井川鐵道㈱の4者連携での「緑茶・農業・観光の体験型フードパーク」2020年11月のオープン以来、県内外から多くの観光客が訪れ賑わっている。新東名島田金谷ICに近く、県内最大級の農産物直売所や地元の野菜を使ったレストラン、子供の遊び場など、大人から子供まで楽しめる施設





建退共

国が作った退職金制度、建退共に参加しませんか

福祉の増進と企業の振興のための建設業の退職金制度です

建設工事の第一線で働く優秀な人材確保にも寄与！

令和3年3月建退共の掛金が電子申請で納付可能になります！



- 加入できる事業主
建設業を営む事業主
- 対象となる労働者
建設業の現場で働く方
- 掛金は
一日 310円

特長

- ◎法律に基づき運営される国が作った制度
- ◎建退共加入は「経営事項審査」で加点評価
- ◎国からの財政上の支援（国の助成により掛金の一部が免除）
- ◎掛金は全額非課税（掛金または必要経費に算入できます）
- ◎複数の企業間を就業しても通算して退職金を支給
- ◎加入の手続きは簡単

独立行政法人勤労者退職金共済機構 〒420-0851静岡県英区黒金町11-7-12階

建退共静岡県支部 TEL 054-255-6846

建退共本部のホームページをぜひ、ごらん下さい [建退共](#) [検索](#)



建設業協会 広報誌 創る 第162号 令和3年7月1日

発行元：一般社団法人島田建設業協会 広報委員会

島田市中心12-10 TEL 0547-37-7105 FAX 0547-35-5705

URL <http://www.shimadakenkyo.jp/> E-mail info@shimadakenkyo.jp

印刷：株式会社 共立アイコム 藤枝市高柳1-17-23 TEL 054-635-4651